

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

(1) 調査の目的

要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握し、地域診断に活用することで、地域の抱える課題を特定することにより、介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用することを目的としています。

(2) 調査方法及び対象者

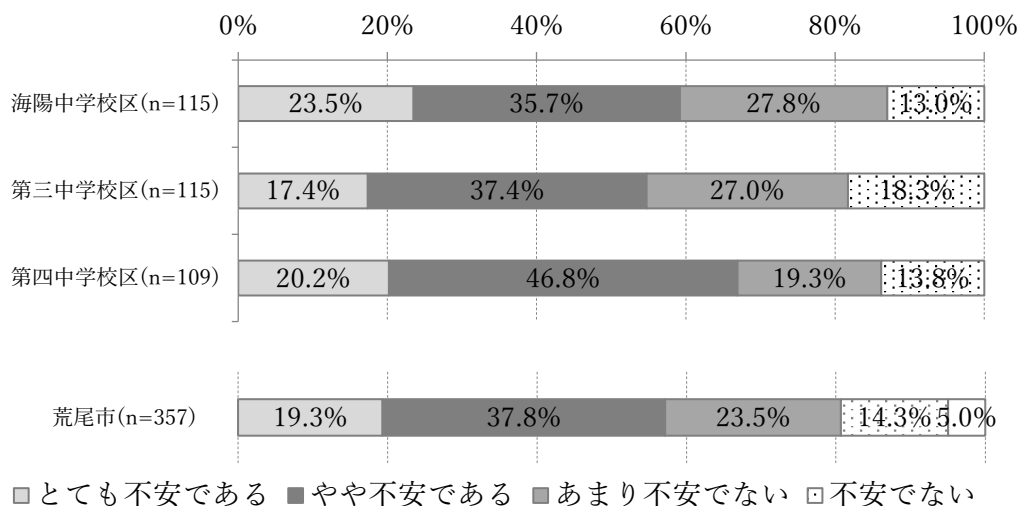
令和4年11月21日時点で市内在住の要介護1～5ではない第1号被保険者を校区ごとに200人ずつ抽出し、郵送で実施。

(3) 回収結果

有効回収件数 357件（有効回収率 59.5%）

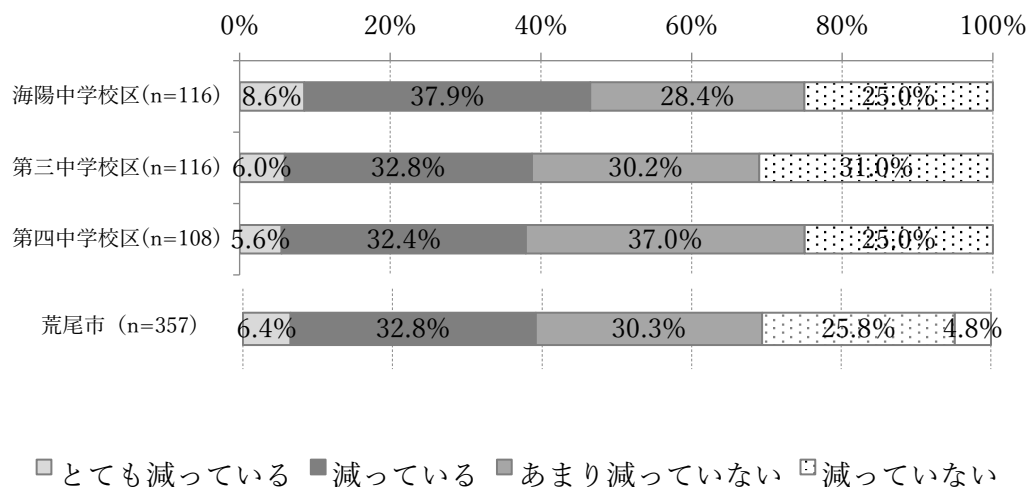
(4) 調査結果

問1 転倒に対する不安は大きいですか



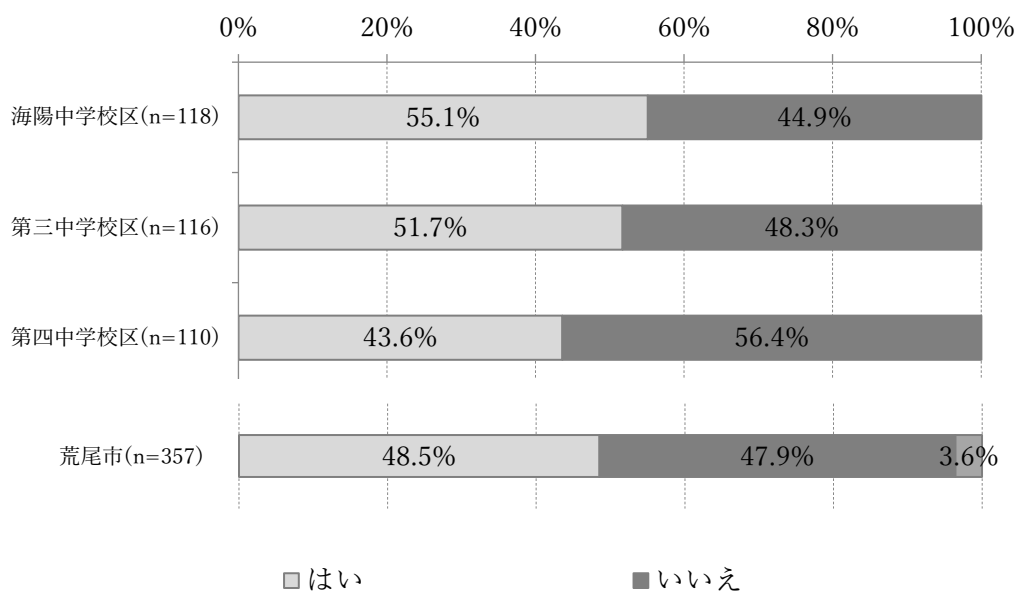
荒尾市全体では、転倒が「とても不安である」及び「やや不安である」と回答した人は57.1%であり、半数以上の人転倒に対する不安を抱えていることが分かります。第8期の結果と比較すると、1.8%増加しています。

問2 昨年と比べて外出の機会が減っていますか



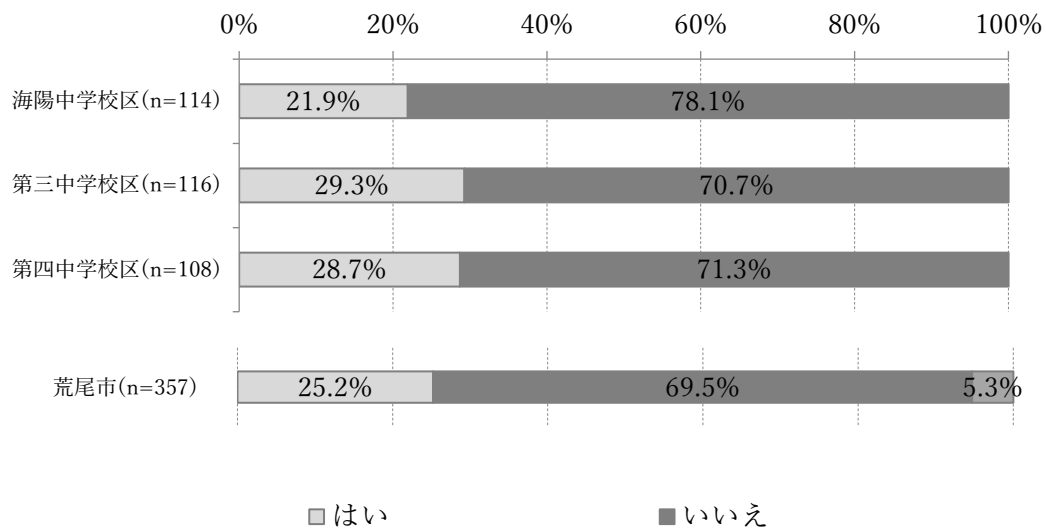
荒尾市全体では、昨年と比べて外出の機会が「とても減っている」及び「減っている」と答えた人は39.2%でした。第8期の結果と比較すると、12.8%増加しています。コロナ禍の外出制限等の影響も考えられます。

問3 物忘れが多いと感じますか



荒尾市全体では、48.5%の人が、物忘れが「多い」と感じています。第8期の結果と比較すると、6.4%増加しています。

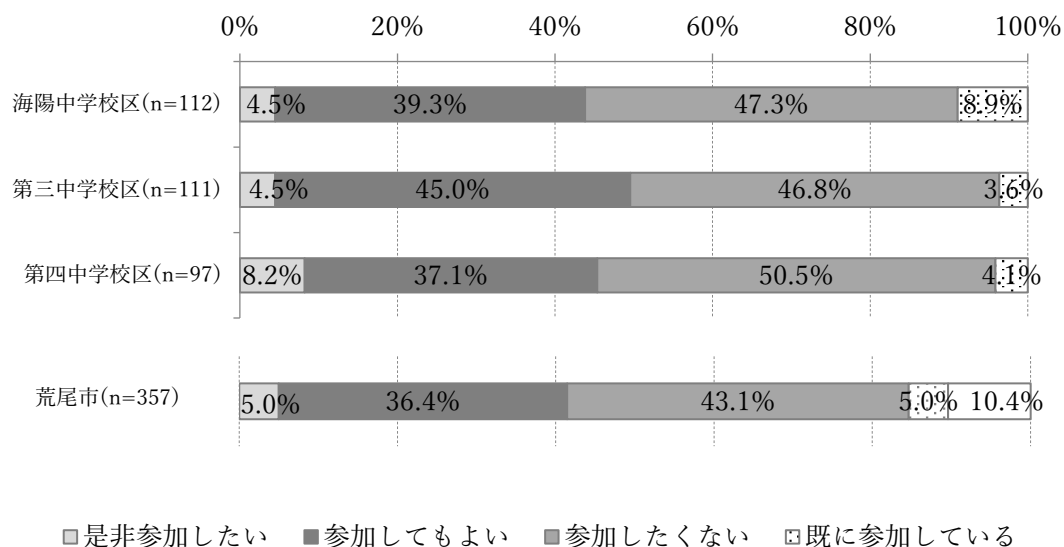
問4 認知症に関する相談窓口を知っていますか



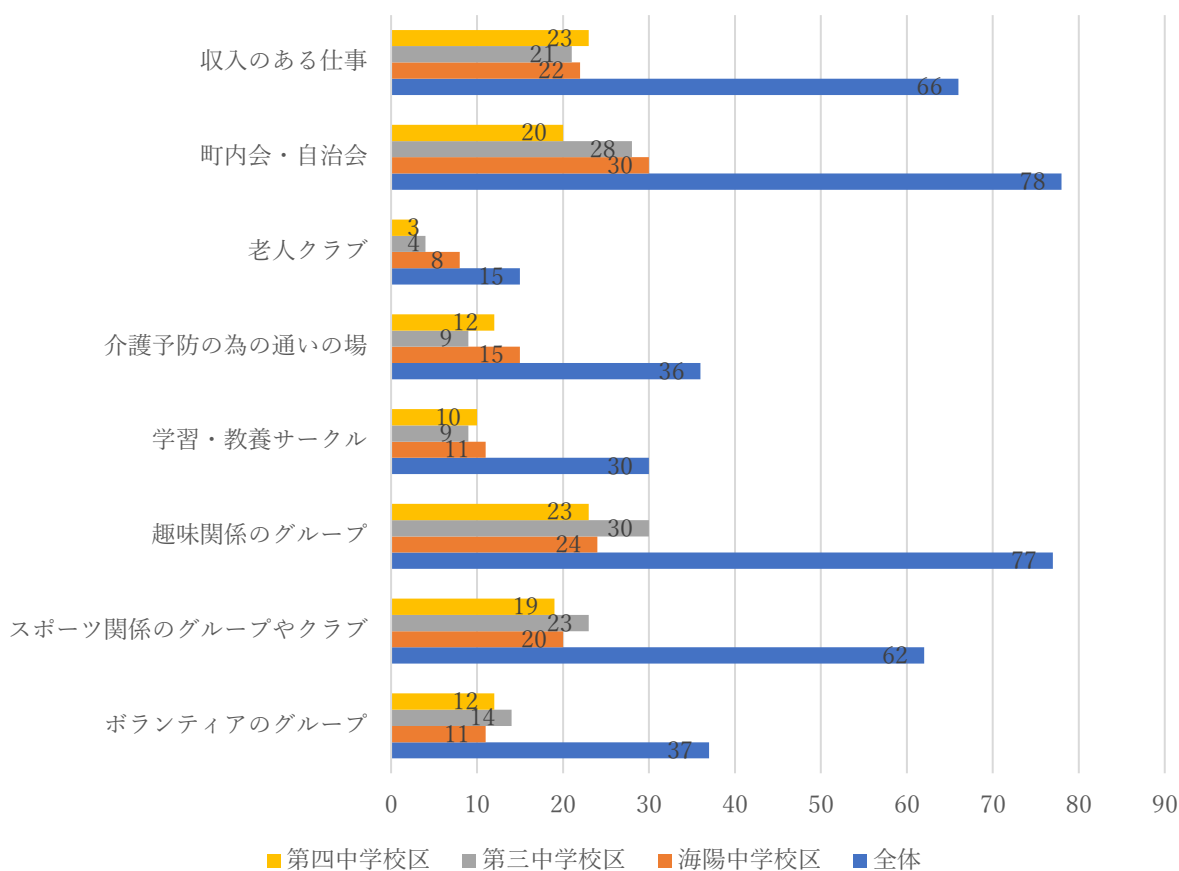
荒尾市全体で認知症に関する相談窓口を「知っている」と回答した人が 25.2%、「知らない」と回答した人は 69.5%でした。第 8 期の結果と比較すると、「知っている」と回答した人は 1.4%減少、「知らない」と回答した人は 3.9%増加しています。

4 人に 1 人は相談窓口を知っているということですが、さらなる普及啓発が必要と考えられます。

問5 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか



問6 次のような会・グループ等に参加していますか



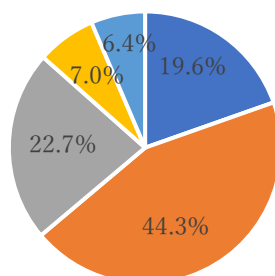
荒尾市全体で、いきいきした地域づくりの活動に「是非参加したい」及び「参加しても良い」と回答した人は41.4%でした。第8期の結果と比較すると、3.2%減少しています。コロナ禍の外出制限等の影響も考えられます。

「既に参加している」人は5%と少ないですが、何かきっかけがあれば4割以上の人が参加されると考えます。

また、現在、会・グループに参加している方の中で、荒尾市全体では、「町内会・自治会」に参加している方が最も多く、2番目に「趣味関係のグループ」、3番目に「スポーツ関係のグループやクラブ」です。第8期の結果と同じ傾向にあります。

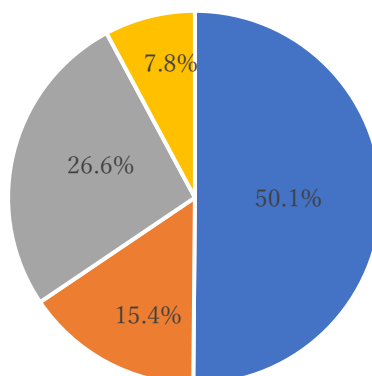
しかし、参加者はごく一部であり、荒尾市全体で「参加したくない」と答えた方は43.1%で、大多数の方は「参加していない」ことが分かりました。第8期の結果と比較すると、7%減少しています。

問7 介護が必要となった場合、どこで生活したいと思いますか



- 住み慣れた自宅で家族に介護されて生活したい
- 住み慣れた自宅で介護サービスを受けながら生活したい
- 介護保険施設に入所して介護サービスを受けながら生活したい
- 有料老人ホームなどの高齢者向け住宅に入居して生活したい
- 無回答

問8 あなたが治る見込みがない病気になった場合、どこで人生の最期を過ごしたいですか



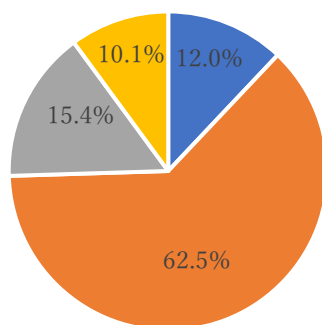
- 住み慣れた自宅で過ごしたい
- 介護保険施設に入所して過ごしたい
- 医療機関に入院して過ごしたい
- 無回答

介護が必要になった場合、「住み慣れた自宅で介護サービスを受けながら生活したい」及び「住み慣れた自宅で家族に介護されて生活したい」と答えた方が63.9%であり、介護が必要となっても自宅で過ごしたいと考えている方は6割を超えていることが分かりました。第8期の結果と比較すると、2.3%増加しています。

また、治る見込みがない病気になった場合、人生の最期を「住み慣れた自宅で過ごしたい」と答えた方が50.1%、次いで「医療機関で入院して過ごしたい」と答えた方が26.6%でした。第8期の結果と比較すると、「住み慣れた自宅で過ごしたい」は2.6%増加、「医療機関で入院して過ごしたい」は1.5%減少しています。

これらのことから、介護保険施設の整備よりも、介護が必要な状態になったとしても、自宅で過ごせるような体制づくりの方が重要と考えられます。

問9 サービスと介護保険料について、どのように考えていますか



- サービスを充実させたいので、多少保険料は上がってもいい
- 保険料もサービスも現状のままがいい
- サービスが減ってもいいので、保険料を下げしてほしい
- 無回答

「保険料もサービスも現状のままがいい」と答えた方が 62.5%と最も多く、次いで「サービスが減ってもいいので、保険料を下げしてほしい」が 15.4%でした。

「サービスを充実させたいので、多少保険料は上がってもいい」と答えた方は 12.0%にとどまっており、施設整備に対するニーズは高くないことが分かりました。第8期の結果と比較すると、各々5.6%増加、2.4%減少、1.8%減少しています。